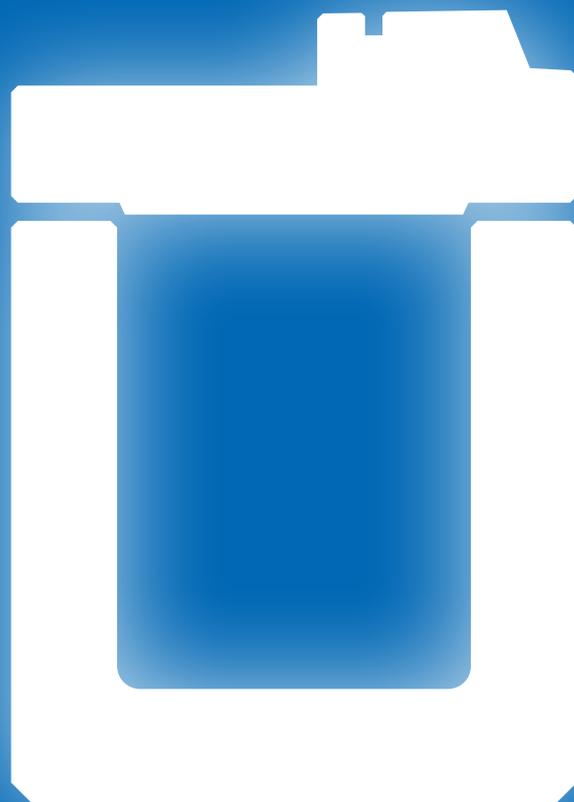


# 強



## エスフリー (自由勾配側溝)



ア-ボ株式会社

# エスフリー（自由勾配側溝）

## 〈エスフリーの特徴〉

### ●水路勾配が自由

道路勾配に関係なく、水路勾配を自由に調整することができます。

### ●フルオープンでらくらく施工

蓋と本体は分離施工。本体はフルオープンのためインバートコンクリートの施工性が抜群です。

### ●騒音なし

蓋と本体を連結金具で固定するため、ガタつき、破損、騒音を防止できます。

### ●ノンスリップ仕上げ

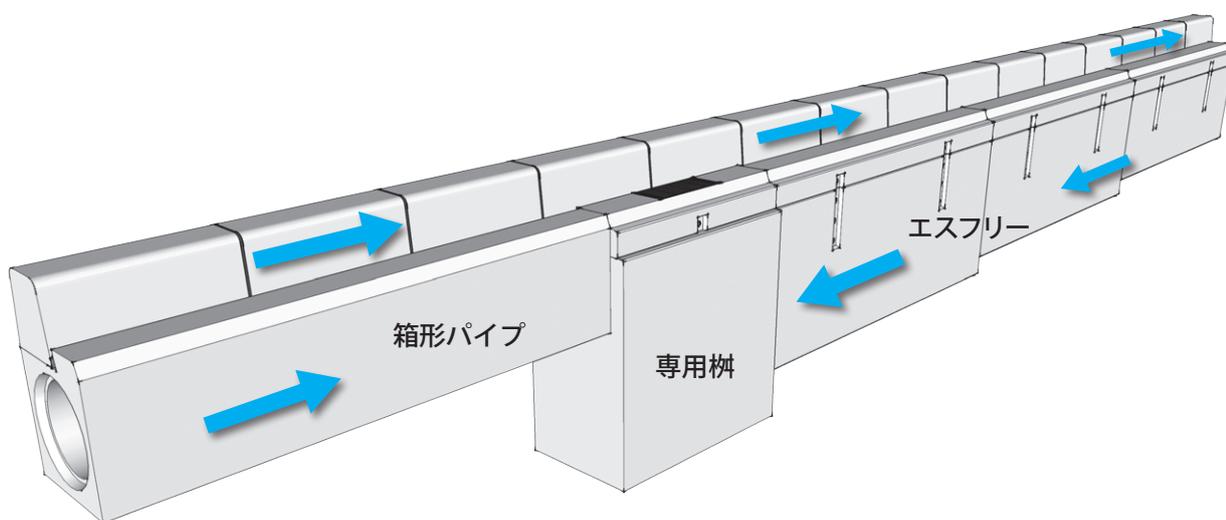
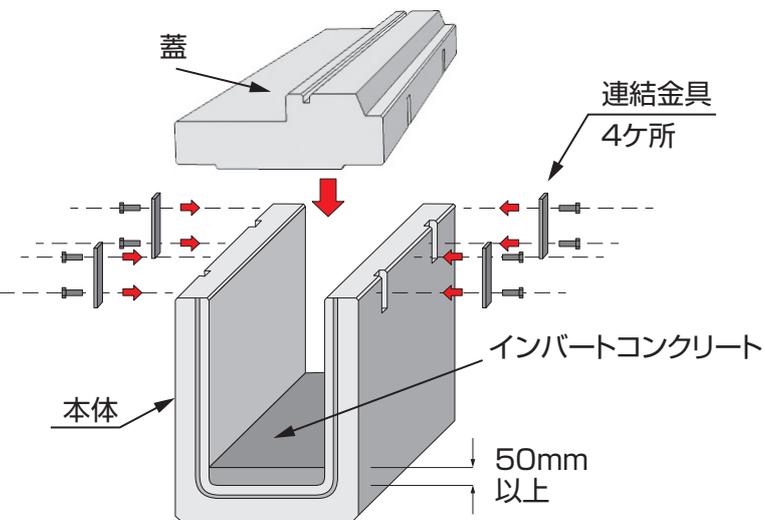
天端は全バリエーション、ノンスリップ仕上げで安全です。

### ●排水性舗装・曲線部用にも対応

全バリエーション排水性舗装対応、スリムスリットシリーズは曲線部にも対応しております。

### ●箱形パイプに合わせて使用可能

蓋は、アーボ箱形パイプのバリエーションに合わせて製品選定ができ、専用柵で接続可能です。



\*エスフリーは深さ 300 ~ 1000 まで対応

## フルオープンでらくらく施工

本体はフルオープンのためインパートコンクリートの施工性が抜群です。



## 排水性舗装対応

ドレーン付製品で対応。  
(雑草防止製品は削孔対応)



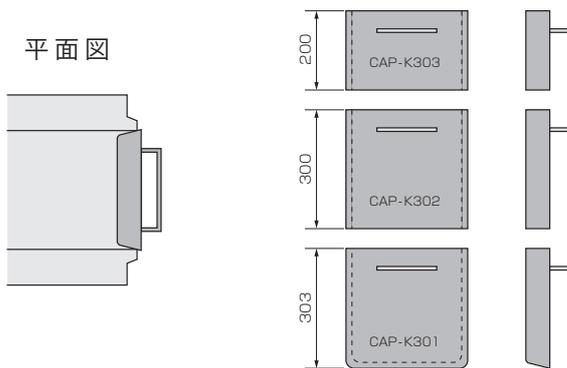
## 蓋 (スリムスリット) + 歩車道境界ブロック

スリムスリットは歩車道境界ブロックと一緒に使用。



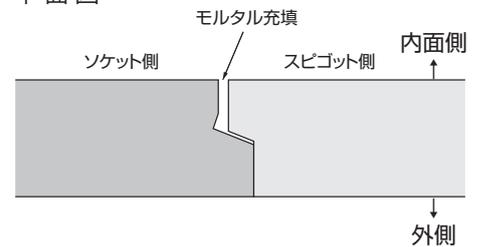
### 片止め用コンクリートキャップ

平面図

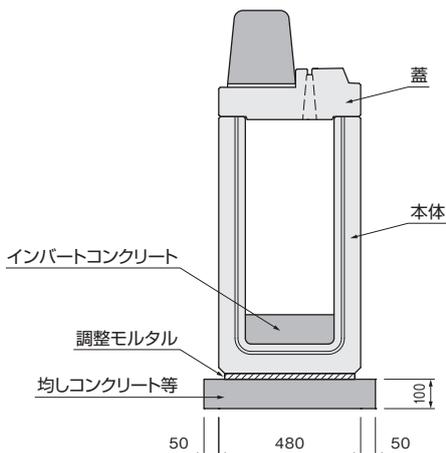


### ジョイント詳細部 (下部部材)

平面図



# 歩 掛 り



### 歩掛り表

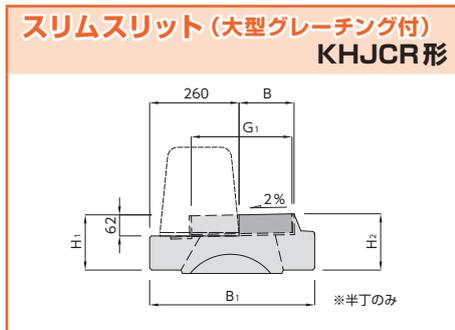
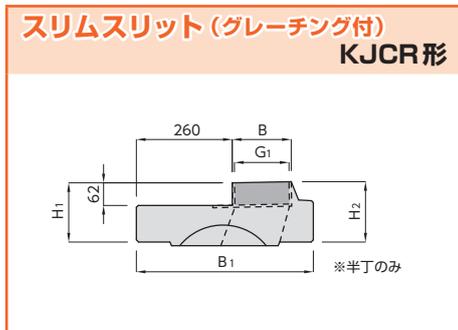
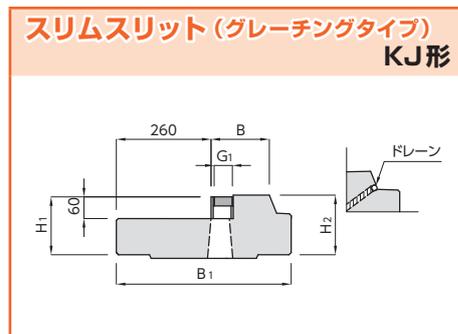
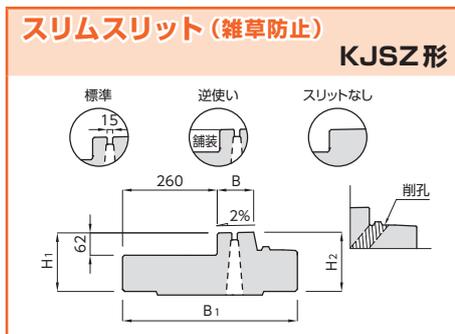
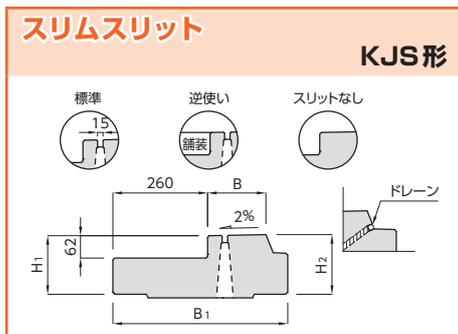
10m あたり

名称	規格	単位	数量	備考
本 体	KB-300 × h300 × 2000	本	5.0	488kg
設置費	土木コスト情報 (U型側溝)	m	10	
蓋	KJS-300 × 2000	基	5.0	285kg
設置費	施工パッケージ (プレキャスト集水樹を使用)	基	5.0	

※ 工事歩掛りについては、「国土交通省土木工事積算基準」を引用

※ 規格寸法につきましては予告なく変更されることがあります。ご計画時にはその都度、承認図及び CAD データをご用命下さい。

# スリムスリット エスフリー蓋



## 規格寸法表

単位(mm)

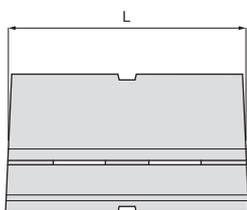
対応シリーズ	呼び名	有効長		B	B <sub>1</sub>	H <sub>1</sub>	H <sub>2</sub>	G <sub>1</sub>	参考重量(kg)	
		標準	半丁						標準	半丁
スリムスリット	KJS-300	2000	1000	160	480	162	165	—	285	143
	KJSZ-300	2000	1000	100	480	162	164	—	275	137
	KJCR-300	—	1000	160	480	162	165	148	—	139
	KHJCR-300	—	1000	160	480	162	165	293	—	111
	KJ-300	2000	1000	160	480	162	165	50	295	148

※ 規格寸法につきましては予告なく変更されることがあります。ご計画時にはその都度、承認図及びCADデータをご用命下さい。

## スリムスリット曲線部用

スリムスリット

内rKJS形  
内rKJSZ形



内曲線



曲線対応部材

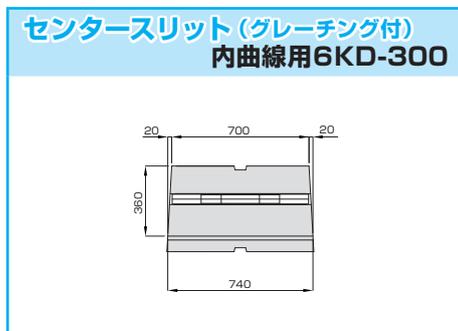
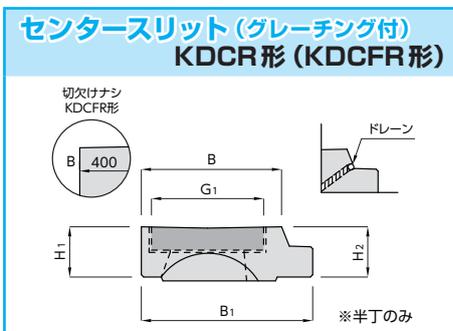
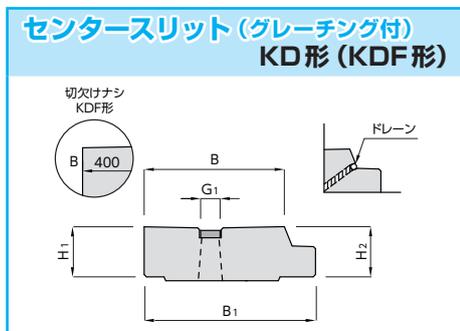
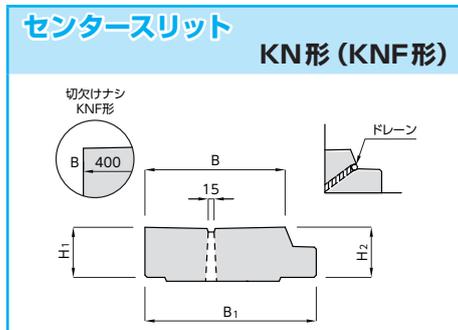
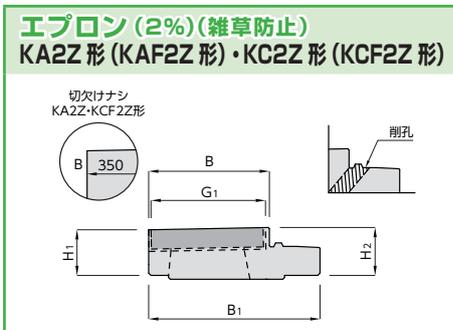
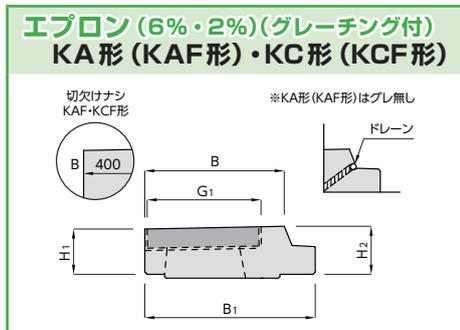
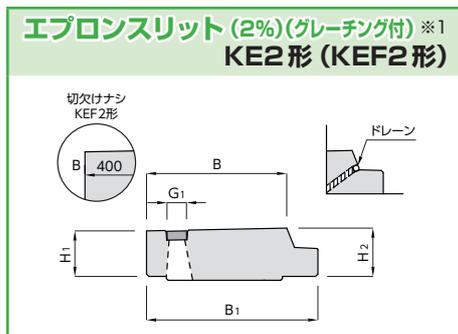
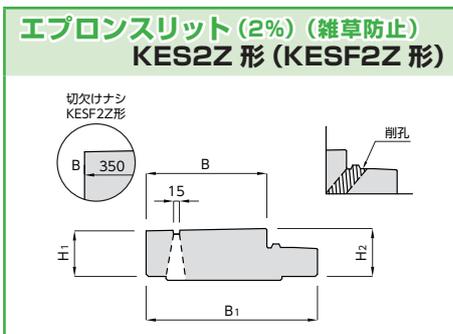
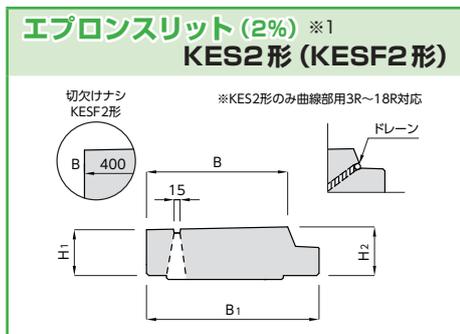
半径	部材
2.5	
3	3R用
4	4R用
5	6R用
7	
8	9R用
10	
11	12R用
13	
14	18R用
35	
36	半管(1m)
70	
89	
71	定尺(2m)
90	

スリムスリットの有効長 L

3R=429・4R=580・6R=724・9R=820・12R=815・18R=810

※ 規格寸法につきましては予告なく変更されることがあります。ご計画時にはその都度、承認図及びCADデータをご用命下さい。

# その他 エスフリー蓋



## 規格寸法表

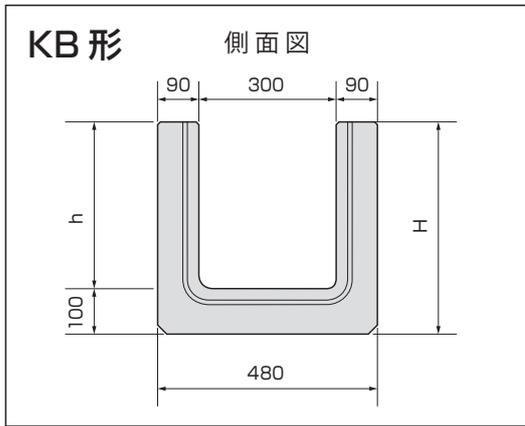
単位 (mm)

対応シリーズ	呼び名	有効長		B	B <sub>1</sub>	H <sub>1</sub>	H <sub>2</sub>	G <sub>1</sub>	参考重量(kg)	
		標準	半丁						標準	半丁
エプロンスリット※1 2%	KES2-300	2000	1000	360	440	118	125	—	242	121
	KESF2-300	2000	1000	400	480	117	125	—	265	133
	KES2Z-300	2000	1000	310	440	118	124	—	232	116
	KESF2Z-300	2000	1000	350	480	117	124	—	255	128
	KE2-300	2000	1000	360	440	118	125	56	226	122
	KEF2-300	2000	1000	400	480	117	125	56	225	122
エプロン 6% (2%)	KA-300 (KA2-300)	2000	1000	360	440	103 (118)	125	—	238	119
	KAF-300 (KAF2-300)	2000	1000	400	480	101 (117)	125	—	257	123
	KC-300 (KC2-300)	2000	1000	360	440	103 (118)	125	288	211	101
	KCF-300 (KCF2-300)	2000	1000	400	480	101 (117)	125	288	230	110
	KC2Z-300 (KCF2Z-300)	2000	1000	310 (350)	440 (480)	118 (117)	124	288	215 (238)	108 (107)
	KA2Z-300 (KAF2Z-300)	2000	1000	310 (350)	440 (480)	118 (117)	124	—	240 (262)	120 (131)
センター スリット	KN-300 (KNF-300)	2000	1000	360 (400)	440 (480)	130	130	—	261 (286)	130 (143)
	KD-300 (KDF-300)	2000	1000	360 (400)	440 (480)	130	130	56	239 (265)	119 (132)
	KDCR-300 (KDCFR-300)	—	1000	360 (400)	440 (480)	130	130	288	—	101 (114)

※1 エプロンスリット天端 6%勾配の製品についてはお問い合わせください。

※ 規格寸法につきましては予告なく変更されることがあります。ご計画時にはその都度、承認図及び CAD データをご用命下さい。

# エスフリー本体

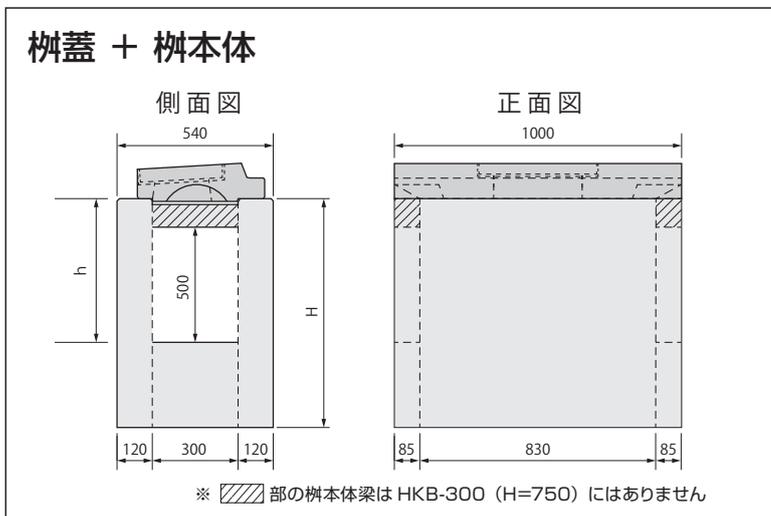
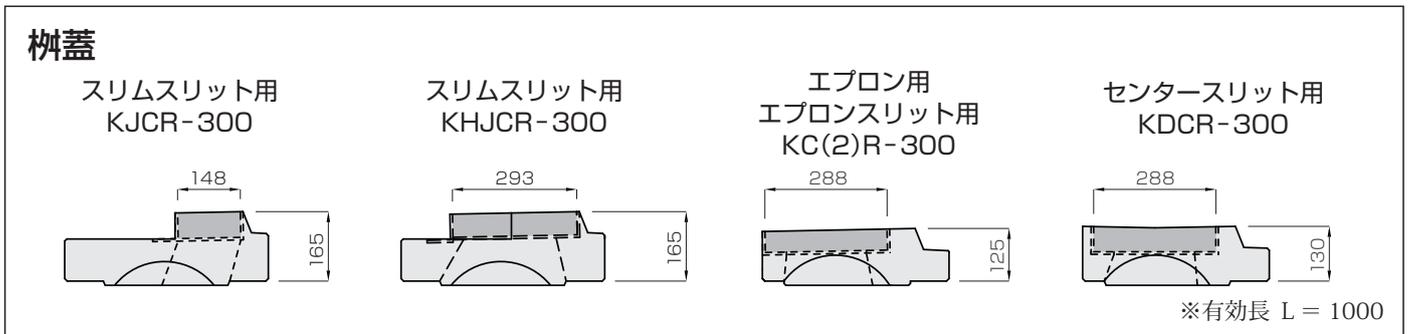


規格寸法表

単位(mm)

呼び名	h	H	有効長		参考重量(kg)	
			標準	半丁	標準	半丁
KB-300	300	400	2000	1000	488	244
	400	500	2000	1000	575	287
	500	600	2000	1000	662	331
	600	700	2000	1000	749	375
	700	800	2000	1000	835	418
	800	900	2000	1000	922	461
	900	1000	2000	1000	1008	504
	1000	1100	2000	1000	1094	547

## 専用柵



規格寸法表

単位(mm)

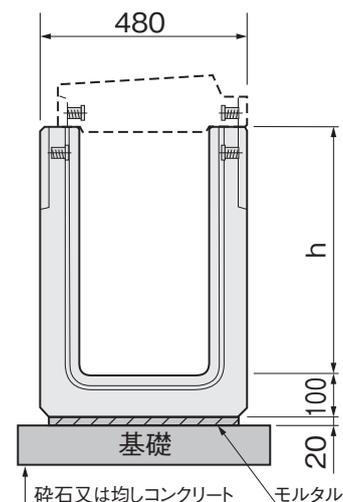
呼び名 (柵本体)	H	h	本体 (KB) 適用	参考重量	総高さ (柵蓋 + 柵本体 H)		
					スリムスリット	エプロン エプロンスリット	センタースリット
HKB-300	750	445	内高 300・400 用	464	915	875	880
HKB-301	875	600	内高 500・600 用	540	1040	1000	1005
HKB-302	1000	800	内高 700・800 用	616	1165	1125	1130
HKB-303	1250	1000	内高 900・1000 用	692	1415	1375	1380

※円形側溝φ300と接続可能です。開口(300×325) h = 325

# 施工要領

## 1) 基礎

i) 基礎は、右図を参考に、所定の寸法、高さで施工して下さい。

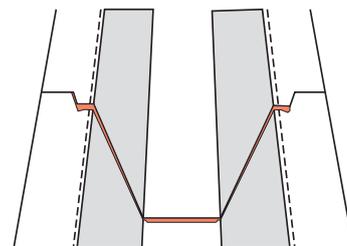


## 2) 本体設置

- i) 基礎の上面に、20mmでモルタルを敷いて下さい。
- ii) モルタルの上に本体を、高さ、位置を調節して設置して下さい。

## 3) 目地処理（本体）

i) 本体の設置が完了したのち、接続部の目地部分にモルタルを詰めて下さい。



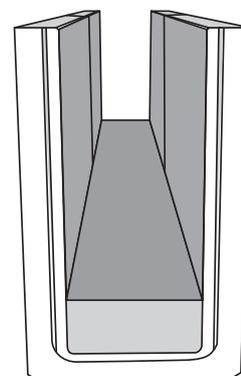
## 4) インバートコンクリート打設

i) インバートコンクリートの打設を行って下さい。

### (注意)

インバートコンクリート打設の際に、本体天端部に生コンが付着しないように注意して下さい。

もしも、生コンが天端部に付いた時は、速やかに生コンを取り除き、綺麗にして下さい。

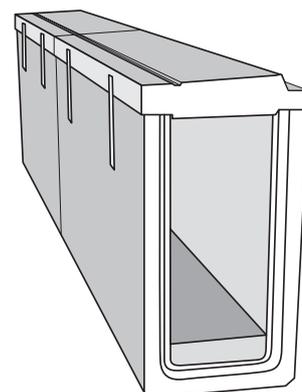


## 5) 蓋設置

- i) 本体の天端部をゴミ等が無いように、清掃して下さい。
- ii) 蓋をアイボルト4個用いて吊り上げ、本体の端部に合わせて、布設して下さい。
- iii) 連結金具を用いて、蓋と本体を連結して下さい。

### (注意)

蓋の布設は、必ず、埋め戻し前に行って下さい。



# 進



アール株式会社

●本社工場

〒501-1314 岐阜県揖斐郡揖斐川町谷汲名礼459番地  
TEL: 0585-55-2216 (代表) FAX: 0585-55-2218  
Email: tanigumi@ahbo.co.jp

●大垣営業所 ●大阪営業所 ●関東営業所

[www.ahbo.jp](http://www.ahbo.jp)

Email: [ahbo@ahbo.co.jp](mailto:ahbo@ahbo.co.jp)



バイコン  
vicon

全国バイコン協会会員